

<記入例> 国会議員関係政治団体以外の政治団体が国会議員関係政治団体から受けた寄附の金額がその年において1,000万円以上となった場合に提出が必要

第11号の2様式（第4条関係）

## 国会議員関係政治団体とみなされた政治団体の届出

実際に届け出た年月日を記入してください。  
(通知があった日から7日以内に届け出ること)

令和〇年 3月 9日

総務大臣殿  
富山県選挙管理委員会

政治団体の名称 **とやまの政治を考える会**

事務所の所在地 **富山市新総曲輪1-8**

代表者の氏名 **立山 一郎**

立山

令和〇年 3月 1日に国会議員関係政治団体から受けた寄附について 令和〇年 3月 4日に政治資金規正法第19条の16の3第2項により同条第1項〔第1号の金額が1,000万円以上と第2号により、下記のとおり届け出ます。

押印は省略することも可能です。  
省略する場合、本人確認（代理人提出の場合は委任状も）が必要になります。

記

- ☒ 政治資金規正法第19条の16の3第1項第1号の寄附（同法第19条の7第1項第3号以外に係る国会議員関係政治団体からの寄附）の金額が1,000万円以上となったとき

政治資金規正法第19条の16の3第1項第1号の国会議員関係政治団体に係る公職の候補者

いずれか該当する区分に「✓」を記入ください。

公職の種類

(とやま たろう)  
富山 太郎

衆議院議員（現職）

- ☒ 政治資金規正法第19条の16の3第1項第2号の寄附（同法第19条の7第1項第3号に係る国会議員関係政治団体からの寄附）の金額が1,000万円以上となったとき

政治資金規正法第19条の16の3第1項第2号の国会議員関係政治団体

名称

政治資金規正法第19条の7第1項第3号に係る国会議員関係政治団体

**とやま政策会**

該当

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 代表者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。
- 「□」内には、該当するものに「✓」を記入すること。
- 「公職の種類」欄には、衆議院議員又は参議院議員の区分により、その職にある者にあつては「衆議院議員（現職）」、その職の候補者及び候補者となろうとする者にあつては「衆議院議員（候補者等）」の例により記載すること。